

広報すずか SUZUKA

令和4年(2022年)

12/5

No.1617

特集

あなたの身近な人権擁護委員



表紙写真

人権を守るために大切なことを呼び掛ける人権擁護委員の皆さん。私たちの気持ちに寄り添い悩みを解決に導いてくれる相談パートナーです。



©手塚プロダクション

鈴鹿市マスコットキャラクター

ベルディ

さあ、
きつと
もつと
鈴鹿

海あり、山あり、匠の技あり

新型コロナウイルスワクチン接種推進課（保健センター）
 ☎382-9291 📠384-5670 📧cvsseshu@city.suzuka.lg.jp

新型コロナ・季節性 インフルエンザに備え、 早期のワクチン接種を ご検討ください

新型
コロナウイルス
ワクチン
最新情報はこちら



この冬は新型コロナと季節性インフルエンザの同時流行が懸念されています。安心して新年を迎えるためにも、重症化リスクの高い方だけではなく、若い世代の方も新型コロナウイルスワクチン接種についてご検討ください。

オミクロン株対応2価ワクチン接種の 日程についてお知らせします

対象 2回目接種が完了した12歳以上の方
 （直近の接種から3か月を経過していること）

使用するワクチン ファイザー社製のオミクロン株
 対応2価ワクチン(BA.4-5)

その他 12~15歳の方は、予診・接種時に保護者の
 同伴および予診票への保護者の署名が必要です。

【集団接種】

集団接種カレンダー（12月12日(月)~1月14日(土)）

月	火	水	木	金	土	日	予約開始日
12月12日	13	14	15	16	17	18	11月29日から 受付中
				23	24	25	
				30	31	1月1日	-
				6	7	-	12月27日(火) 予定
				13	14	-	

オミクロン株対応
2価ワクチンの集団
接種は、令和5年1月
以降、縮小する予定です。無料
期間中（令和5年3月末まで）に
接種を希望される方は、早めに
ご予約ください。



と き 月~木曜日:10時~16時
 ※12時30分から13時30分までを除く
 金曜日:19時30分~21時15分
 土曜日:14時~18時
 日曜日:9時30分~12時

※1回目、2回目接種は、上記の土曜日の一部
 時間帯を利用して実施します。詳しくは、市
 ホームページをご覧ください。

と ころ MEGAドン・キホーテUNY
 鈴鹿店1階

予約方法 接種券が届いてからご予約くだ
 さい。

インターネットで予約

ワクチン接種予約管理システムからお申し
 込みください。(24時間対応)

コールセンターで予約

電話(☎0120-280-489 8時30分~17時15分)
 ※土・日曜日、祝休日でも受付を行っていますが12月
 29日(木)から1月3日(火)までは受付を行いません。

ファクスで予約

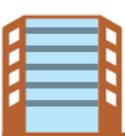
耳の不自由な方を対象にした予約方法です。
 詳しくは、市ホームページをご覧ください。

【個別接種】

と き 12月5日(月)~28日(水)

予約方法 集団接種と同じ方法で予約
 ※一部の医療機関では直接予約を
 受け付けています。予約方法に
 ついて詳しくは、市ホームページ
 または広報すずか10月5日号折
 込チラシでご確認ください。

予約開始日 11月29日から受付中



情報館 ② 市制施行80周年

総務課 382-8659 382-2214
sou@city.suzuka.lg.jp

鈴鹿市は市制施行80周年を迎えました



▲各学校で進められるレガシー事業

市制施行80周年の節目を迎えた12月1日、イスのサンケイホール鈴鹿で鈴鹿市制80周年記念式典を行い、これまで市政の進展に貢献された次の176人と22団体を表彰しました。

市制施行80周年を迎えて

本市は、昭和17年12月1日に市制を施行し、本年12月1日、市制施行80周年を迎えました。

今日の本市の発展は、80年という長い歩みの中でその時々の諸課題に真摯に向き合い、その解決にまい進いただいた先輩諸賢の尽力と努力の賜物と深く感謝申し上げます。

また、この市制80周年の記念日に合わせ、市政に多大な貢献をいただいた市政功労者の皆さんを表彰させていただきました。

さまざまな分野において、長年にわたり市政をご支援いただいている功労者の皆さんに対しまして、改めて、敬意と感謝の意を申し上げますとともに、今後も更なる発展のためご協力をお願い申し上げます。

平成28年度に策定した「鈴鹿市総合計画2023」も、最終年度を迎えます。計画を進めて行く中でいただいたさまざまなご意見を反映させながら、今後も、自主自立した都市として安全・安心な市民生活を実現させるため、新たな計画の策定に向けて準備を進めています。十年後、二十年後、鈴鹿に住んで良かった、ずっと暮らし続けたいと感じていただけるように、そして次の世代を担う子どもたちを健やかに育てる子育てに優しいまち鈴鹿の創造に向け、全力を注いでまいります。

今後とも皆さんのなお一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

鈴鹿市長 末松 則子

市政功労者の皆さん(50音順・敬称略)

自治功労

板倉操・一尾次男・今井俊郎・内田政義・河合俊明・神崎佳代子・栗木健一・後藤光雄・権野喜久男・嶋かをり・鈴木文彦・高井章・高野栄子・田中仁・辻泰生・戸田準一・豊田靖・(故)豊田由紀美・中井佳代子・中西昇一・長野成博・長谷康郎・原田一男・原田勝二・樋口延枝・福嶋礼子・藤枝律子・藤田充・南出宗一・村山顕人・森川翼徳・森川ヤスエ・吉島隆子・庄内地区地域づくり協議会・椿地区まちづくり協議会・牧田地区地域づくり協議会・若松地域づくり協議会

教育文化功労

諫山幸多郎・衣斐弘行・大井康裕・太田かへで・勝田智美・桂宏・紙田文子・川岸光男・北田誠治・齊藤佳代子・櫻井裕・佐野いつ子・嶋久子・竹下寛信・田中利美・堤聖・中西史朗・西井利光・野崎昌之・服部高明・林佳代子・原田泰通・秀由利子・福嶋礼子・(故)堀田征・馬神登美子・松井久子・森下正晴・株式会社日本総合施設・桜島日本語教室・鈴鹿地区交通安全協会・鈴鹿日本語会AIUEO・鈴鹿ロータリークラブ・牧田いろは教室・三重県トラック協会鈴鹿支部・ワールドキッズ

社会福祉功労

青木啓道・青木美保・青山弘忠・伊阪満智子・勇律子・石井達也・(故)石川美保・石橋宏太郎・石原かず子・大石以津子・大川恵子・大原多智子・岡田眞知子・小野寺ひろ美・小幡永・梶浦昌子・加藤元・加藤ゆかり・鎌田秀一・儀賀京子・佐野由未子・澤田恭子・清水啓子・杉谷哲也・杉本和美・館右佳子・田名瀬洋子・谷ミキ子・玉分征子・道玄隆三・徳永武・鳥居辰英・中村敬子・西村みち子・野村泰隆・萩恵里香・服部桂子・服部高宣・林武繁・兵連恒夫・福井雅子・藤野恵子・前田隆司・益川一・的場つや子・水谷恵子・村田律子・山尾教雄・山北學・油井泰身・弐敬子・義村成子・若生美樹・渡邊幸子

産業功労

(故)石田忠生・伊藤照博・内山智裕・杉本主税・鈴木久三・豊田栄美子・西村義美・林庸生・森下晃・鈴鹿市漁業協同組合

治安防災功労

磯谷芳仁・市川靖史・伊藤昌美・鶉飼幸夫・打田満・内山和則・梅田哲・太田和志・太田琢也・大西賀津彦・岡田道人・織田智久・梶偉・片岡義晴・片山保雄・加藤幸市・角谷匡史・河北哲・川北守・川北好樹・川端健一郎・黒田一成・黒田達也・近藤昭仁・佐久間永吉・塩崎敬史・須賀浦卓也・田川俊生・田崎直弘・田中陽・田中伸明・中島孝・西村寛次・野崎辰男・橋本和馬・浜西平次・早川勝則・林敦史・林寛之・原田裕則・松林洋平・三浦道夫・水谷信介・矢田多留男・藪田友弘・山口正二・山根真二・湯浅智之・結城克司・和田晋・河曲地区自転車見守り隊・神戸町青少年育成町民会議・桜島地区安全安心パトロール隊・桜島町北自治会安全パトロール隊・塩塚町防犯パトロール隊・庄野地区防犯委員会・住吉地区安全安心パトロール隊・西條町自治会交通安全委員・西玉垣町自治会自主防犯隊

社会奉仕功労

岡田敏彦

社会貢献功労

山村みさゑ

※一部旧字体を新字体で表記しています。



令和5年鈴鹿市二十歳のつどいを行います



▲鈴鹿市二十歳のつどい実行委員会

二十歳のつどいは、大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする二十歳の方を祝福、激励する式典です。二十歳のつどい実行委員会では、さまざまなイベントを計画していますので、二十歳の皆さんはぜひご参加ください。

令和5年鈴鹿市二十歳のつどい

テーマ
 鈴冠ノ儀 ～ユメニカケル～

- 対象** 平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれの方
とき 1月8日(日)14時～15時(13時開場)
 雨天決行
ところ AGF鈴鹿体育館
内容 式典、イベント(恩師からのメッセージ)など

※令和4年11月1日現在、鈴鹿市住民基本台帳に登録されている方を対象に、12月上旬に案内状を送付します。
 ※市外に住民票があるなどの理由で、案内状が届かない方も参加できます。12月23日(金)までに文化振興課へ申し込むか、当日受付で記帳してください。
 ※手話通訳が必要な方・車いすをご利用の方、付き添いが必要な方は、12月16日(金)までに文化振興課へご連絡ください。

アクセス

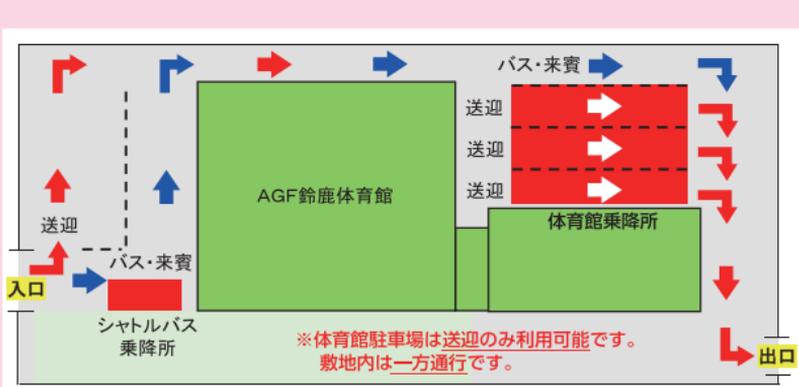
車(送迎含む)

- ・会場には駐車場はありませんので、鈴鹿医療科学大学白子キャンパス駐車場をご利用ください(12時30分から10分おきに無料シャトルバスがでます)。
- ・送迎の方は、体育館乗降場をご利用ください。
- ・近隣商業施設への駐車はご遠慮ください。

公共交通機関

近鉄白子駅西口バス停から「体育館前」バス停を経由するバスがあります(有料)。「体育館前」バス停から体育館までは徒歩5分です。

- 白子駅 ○体育館前
- 12時50分発→12時52分着
- 13時16分発→13時18分着
- 13時39分発→13時41分着



鈴鹿市二十歳のつどい 実行委員からのメッセージ

私たち鈴鹿市二十歳のつどい実行委員会は、公募で集まった8人が互いに協力して準備を進めています。今年のテーマは「鈴冠ノ儀～ユメニカケル～」で、成人となる儀式である加冠の儀を鈴鹿で行おうという思いを込めました。二十歳は人生において一つの節目です。これから歩む人生において新しい一歩を踏み出す機会になるよう取り組んでいます。感染防止策や防寒対策をしっかりと、ぜひご参加ください。

最新情報は市ホームページをご覧ください

参加時にご注意いただきたいこと

- ・当日、案内状(ハガキ)をご持参ください。
- ・参加者は、必ずマスクの着用・手指消毒・検温をお願いします。
- ・体調不良の方、発熱・咳などの症状のある方は、参加をご遠慮ください(検温所で発熱が確認された場合は、入場することができません)。
- ・会場の座席は、お住まいの地区でゾーン分けをしています。
- ・飲酒している方の入場は固くお断りします。
- ・会場および敷地内への酒類や危険物などの持ち込みを禁止します。
- ・会場および敷地内は禁煙です。
- ・会場周辺で騒ぐ行為は皆さんの迷惑になります。大人としての自覚を持ってご参加ください。
- ・LINEをご利用の方は、当日会場「安心みえるLINE」の登録をお願いします。



第54回 鈴鹿市美術展

第54回鈴鹿市美術展において6部門の作品の中から、上位9賞(彫刻、美術工芸、写真10賞)に選ばれた作品を紹介します(敬称略)。



	小林 隆清 『燃ゆる』		林 道明 『鳩の休息』
---	----------------	---	----------------



市長賞



	山田 風雅 『ガケっぷち』
---	------------------



	竹内 静恵 『役者』
---	---------------



	宇田 章子 『雲海』
---	---------------



	上泉 煌蘭 『徐賁詩』
---	----------------

議長賞

- 日本画 吉田なおみ『 緑 』
- 洋画 橋本 周明『 莊 巖 』
- 彫刻 原 善彦『 皮むき林檎 』
- 美術工芸 伊藤 隆彦『 大地の恵み 』
- 写真 遠藤 義光『 離 さ な い 』
- 書道 伊藤 康萃『 舒 位 の 詩 』

教育長賞

- 日本画 方田 君男『 隣の大山蓮華 』
- 洋画 七 海 燦『 今日も静かだね 』
- 彫刻 布生 大河『 海 の 声 』
- 美術工芸 北川 賢澄『 遊環耳付炭化壺 』
- 写真 長谷川 正『 お 出 かけ 』
- 書道 中村 春柳『 簡文帝詩 變童 』

鈴鹿商工会議所会頭賞

- 日本画 瀬古 松郎『 つばぜり合い 』
- 洋画 宮崎真智子『 積 年 』
- 彫刻 斎藤 誉也『 S k y F i s h 』
- 美術工芸 後藤 光郎『 香 炉 (つぐみ) 』
- 写真 国分美恵子『 作 業 中 』
- 書道 宮崎 芳葉『 達 治 の 詩 』

岡田文化財団賞

- 日本画 前出 恵美『 ム フ ロ ン 』
- 洋画 柴垣 美郷『 鏡 花 水 月 』
- 彫刻 小嶋 勇矢『 花 粉 症 』
- 美術工芸 斎藤 誉也『 あの世とこの世の狭間・Phantom・ 』
- 写真 伊藤 伸 『 生 きる 力 』
- 書道 野口 佳苑『 朱 柳 詩 』

鈴鹿市芸術文化協会賞

- 日本画 伊野 勘彌『 里山色づく湖畔 』
- 洋画 伊藤 幸司『 白 子 漁 港 』
- 彫刻 中神カイオ『 ひ ろ う 』
- 美術工芸 林 静男『 70の手習い(混沌) 』
- 写真 梁井 英雄『 着 付 け 』
- 書道 湯浅 享漢『 李 頎 詩 』

鈴鹿市文化振興事業団理事長賞

- 日本画 森本 京子『 白 糸 ノ 滝 』
- 洋画 渡部 明美『 年輪のオーケストラ 』
- 彫刻 小林紀代子『 啐 啄 』
- 美術工芸 江藤 昭『 信楽大壺 若樹 』
- 写真 早川 光子『 おはなしなあに? 』
- 書道 伊藤 信山『 祖 詠 詩 』

鈴鹿商工会議所伝統工芸賞

- 美術工芸 大杉 明 『 麻の葉と蝶 赤字国債による不安 』

株式会社ケーブルネット鈴鹿賞

- 写真 小川 拓『 水 鏡 』

JA鈴鹿賞

- 日本画 去来川 博『 晩秋の寺院 』
- 洋画 山中 郁子『 in a dream 』
- 彫刻 久保田繫吉『 2022・線 』
- 美術工芸 田中千津子『 私の人形(昔への思い) 』
- 写真 西口 勝『 しぶきと共に 』
- 書道 足立 妃菜『 臨 曹全碑 』

鈴鹿市内企業賞

- 鈴鹿市物産協会賞
日本画 中井 康信『 猛暑に薫る 』
- AGF 鈴鹿株式会社賞
洋画 佐野 忍『 ダ ン ス 』
- Honda Cars三重北賞
彫刻 小林登志樹『 森 の 王 者 』
- 本田技研工業株式会社鈴鹿製作所賞
彫刻 楠本 彩日『 ほそいやさしさ 』
- 旭化成株式会社鈴鹿製造所賞
美術工芸 出岡 正宏『 2022 - T 』
- 鈴鹿サーキット賞
写真 伊藤 康生『 談 笑 』
- 鈴鹿墨賞
書道 坂 直澄『 遵 守 道 義 』



情報館 ⑧ マイナポイント第2弾

マイナンバー制度に関すること:情報政策課 ☎382-9003 ☎382-2219
マイナンバーカードの交付に関すること:戸籍住民課 ☎327-5056 ☎382-7608



マイナポイントは、令和4年12月末までにマイナンバーカードの申請をされた方が対象です

現在実施されているマイナポイント第2弾の対象となるマイナンバーカードの申請期限が、12月末で終了します。マイナンバーカードをお持ちでない方は、早めに申請をしてください。

マイナポイントを受け取るためには

マイナンバーカードをお持ちの上で、マイナポイントの申し込みが必要です。

各期限内に **最大2万円分のポイントが受け取れます** お手続きください。



マイナンバーカードの申請期限
令和4年12月31日(土)まで

マイナポイントの申込期限
令和5年2月28日(火)まで

マイナポイント申込支援窓口をご活用ください

市では、申込方法が分からないなど支援が必要な方向けに、サポート窓口を開設しています。

とき 平日8時30分～17時15分

ところ 市役所本館1階 15番窓口の南側付近

問合せ ☎327-6287

用意するもの

- マイナンバーカード
+暗証番号(数字4ケタ)
- マイナポイントに対応した
キャッシュレス決済サービス
- 本人名義の口座情報が分かるもの
(公金受取口座の登録を行う場合)

※必ず申込者本人がお越しください。ただし、15歳未満の方で、本人が申し込みを行うことが困難である場合は、法定代理人が申し込みを行うことができます。

マイナンバーカードを申請するには

申請には、「個人番号カード交付申請書兼電子証明書発行申請書」(申請書)が必要です。運転免許証など、本人確認できる書類(原本)を持って、マイナンバーカードセンターまたは戸籍住民課でお手続きください。

なお、マイナンバーカードの申請をしてから受け取りまで、2カ月程度かかります。それ以上かかる場合もありますので、日数に余裕を持って交付申請をしてください。

マイナンバーカード交付申請のサポートを行っています



戸籍住民課15番窓口、または鈴鹿市マイナンバーカードセンターで、マイナンバーカードの交付申請サポート(顔写真撮影、申請書記載補助)を行っています。

※戸籍住民課15番窓口は、市役所本館1階で、平日8時30分から17時15分まで受け付けています。

鈴鹿市マイナンバーカードセンター

とき 平日(水曜日を除く):10時～18時
第2・4・5土・日曜日:9時～17時

休業日 水曜日、第1・3土曜日とその翌日(日曜日)、祝日、年末年始

ところ 鈴鹿ハンター2階(算所2-5-1)

問合せ ☎382-1213

マイナンバーカード/マイナポイントの問合せ

国のマイナンバー総合フリーダイヤル

☎0120-95-0178(9時30分～20時)

IP電話などでつながらない場合

☎050-3516-0177

英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語対応

☎0570-028125



鈴鹿市制施行80周年x 鈴鹿サーキット開場60周年特別企画 「SUZUKA eMotorSports Experience 2022」を開催します

「モータースポーツのまち・鈴鹿」を体感していただくため、eスポーツを活用した唯一無二の体験型の特別企画「SUZUKA eMotorSports Experience 2022」を開催します。ぜひご来場ください。

※混雑時や感染症の状況によっては、会場内への入場を制限する場合があります。



リアルレーシングシミュレーター (リアルSIM) 搭乗体験会

国内eスポーツをリードする事業者の協力により、設置台数、種類共に類をみない規模の「リアルSIM」搭乗体験会を開催します。

※会場ではレース関係者からアドバイスを受けることも可能です。

と き 12月17日(土)11時～16時
と ころ 市役所本館1階 市民ロビー内
主 催 鈴鹿市、
 NPO法人鈴鹿モータースポーツ友の会
申込み 不要



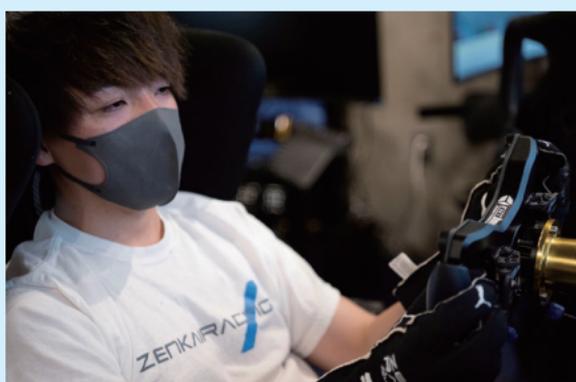
バーチャルレースシリーズ「SUZUKA eSports Challenge Race 2022」第4戦・第5戦

実際のレースで活躍するプロドライバーなどが、会場に設置されたレーシングシミュレーターを使って、バーチャルレースシリーズ「SUZUKA eSports Challenge Race」に参戦します。

ドライビングを行う選手たちの勇姿を間近でご覧ください。

※会場の様子は、YouTubeでライブ配信されます。

と き 12月17日(土)17時～20時(第4戦)
 18日(日)13時～16時(第5戦)
 ※第1戦～第3戦は終了しています。
と ころ 市役所本館1階 市民ロビー内
主 催 (株)レーシングヒーロー
協 力 鈴鹿市、
 NPO法人鈴鹿モータースポーツ友の会



SUZUKA FAN×FUN PLACEの設置

会場に鈴鹿発「モータースポーツ」の魅力を感じることができるPRブースを設置します。ブースでは、市のふるさと納税制度の返礼品「電動式キックボードSunameri」の体験や、モータースポーツファンにはたまらない70年代中頃から80年代の貴重なステッカーのチャリティー販売などを行います。

※販売などは、公共空間の新しい利活用を見据えた社会実験として実施します。

と き 12月17日(土)11時～16時
と ころ 市役所本館1階 市民ロビー内および
 市庁舎敷地内(西ロータリー周辺)
主 催 鈴鹿市、
 NPO法人鈴鹿モータースポーツ友の会



▲電動式キックボードSunameri (フチャイエンヂニアリング(株))

▲チャリティー販売される商品の一例

※混雑緩和のため、会場へは公共交通機関をご利用ください。

こちらが情報局

次回の募集は2月5日号掲載分です

- 原稿規格/タイトル15文字程度・本文80文字程度
- 申込み/12月19日(月)～23日(金)までに、ファクスまたは電子メール(☎382-2219、✉johoseisaku@city.suzuka.lg.jp)で情報政策課へ。なお、機器故障や送信誤りなどによる掲載漏れ防止のため、ファクスで申し込みされた方は、電話で情報政策課(☎382-9036)へご連絡ください。電子メールで申し込みされた方へは、電子メール受信後、こちらから受信完了した旨を必ず返信します。募集期間を過ぎても返信が無い場合は、情報政策課へご連絡ください。
- 注意事項/営業、政治、宗教活動と認められるものは、お断りします(企業・自営業者の活動を含む)。※当事者間のトラブルについて、市は一切関与しません。※同一主催者の掲載申し込みは1回1記事に限ります。

認知症の人と家族の会のつどい

「家族の会」鈴鹿地区会
下野和子 ☎370-4620

対象/本人、家族、関心のある方どなたでも とき/12月14日(水)13時～15時 ところ/牧田コミュニティセンター 内容/悩み相談、情報交換、介護家族の交流 参加料/100円

マンドリンクリスマスコンサート

鈴鹿マンドリンクラブ杉崎

☎090-9908-2049 ✉rozastguitar@gmail.com

とき/12月17日(土)13時30分開演(開場12時50分) ところ/イスのサンケイホール鈴鹿 内容/オー・ホーリー・ナイト、カヴァレリア・ルスティカーナ、ビギン・ザ・ビギン、古賀メロデー、朝ドラ主題歌メドレー、コーヒールンバ、ホワイトクリスマスなど 入場料/無料

柔道教室 生徒募集

鈴鹿錬成会 ☎090-7609-2450
☎384-3741

対象/どなたでも とき/火・木・土・日曜日19時～21時 ところ/市武道館ほか 内容/元気に楽しく、そして強く。礼法と受身を身につけて、相手を思いやる気持ちと強い体を作りましょう 申込み/電話またはホームページ(鈴鹿錬成会で検索)で

ひとり親家庭等就労に関する研修会 「将来のお金と仕事」

三重県母子父子福祉センター
☎059-228-6298 ✉boshikafu@za.ztv.ne.jp
↑https://sanboren.wixsite.com/3bosicenter

対象/ひとり親家庭の親 とき/1月15日(日)10時～12時 ところ/男女共同参画センター 定員/約20人 参加料/無料 申込み/1月11日(水)まで ※詳しくは電話またはホームページで

ロバの子 旭が丘Jゴスペルクラブ

やすだ 安田 ☎090-9915-6972

とき/毎月第4木曜日10時30分～12時 ところ/ほのぼののハウス(中旭が丘4-7-2) 内容/Jゴスペルという日本人のためのオリジナルゴスペルで愛をテーマに歌っています。参加料/100円 申込み/電話で ※キーボードが弾ける方を歓迎します。

うつ・心神不安定・ 自信喪失の方の相談室

しげた 重田 ☎372-1951

内容/仕事関係や人間関係など、悩みを持つ方の相談を受け付けています。企業勤務、大学講師の経験を生かし、精神的なバックアップやアドバイスをします。相談料/無料 ※詳しくは、電話でお問い合わせください。

鈴鹿市民歩こう会

すずき としあき 鈴木利昭 ☎080-1611-9264

①とき/12月11日(日)(雨天時18日(日)) 集合/三岐鉄道大矢知駅9時 内容/伊坂ダムを巡る(7km) ※弁当持参・マスク着用 ②とき/1月3日(火)(少雨・小雪決行) 集合/平田町駅西エイブル周辺 内容/椿大神社初詣(16km・11km) ※弁当自由・マスク着用

鈴鹿不登校を考える親の会

つうの会

やすい 保井 ☎090-4185-1514

とき/12月13日(火)19時～21時 ところ/白子公民館 内容/不登校のお子さんをお持ちの親を中心とした集まりです。心配なことや気になることを一緒にお話ししましょう。参加料/100円

ストーリーテリングの おはなし会

鈴鹿おはなしの会 たんぽぽ
ふじた 藤田 ☎090-4255-2529

対象/5歳ぐらいから とき/12月18日(日)14時30分から ところ/市立図書館 内容/絵本や紙芝居を使わず、語り手の声だけで昔話や物語を伝えるおはなし会です。

プロギング参加者 募集

プロギングみえ

きむら 木村 ☎090-9948-6597

とき/12月17日(土)8時～9時30分 集合/鈴鹿青少年の森公園 内容/仲間と一緒にジョギング(ウォーキング)しながら、ごみ拾いをするNEWフィットネス 参加料/無料 申込み/12月10日(土)までに、電話またはSMS(ショートメール)で

発達障がい児を持つママの ための心が軽くなるお茶会

樋口さおり

✉cct.riosaa@gmail.com

対象/発達障がい児を持つ親 とき/12月14日(水)10時～11時30分 ところ/市内飲食店(申し込み後詳細連絡) 内容/同じ境遇の親とつながりを持つことができ、子どもへの関わり方のヒントを得られて心が軽くなります。参加料/お茶代(500円程度) 申込み/電子メールで

日常生活支援事業と 成年後見制度について

こんぺいとう 堀井

✉sas.tanpopo@gmail.com

対象/障がい・認知症の方などに関わる方や関心のある方どなたでも とき/12月15日(木)10時～12時 ところ/社会福祉センター(地子町383-1) 参加料/500円 申込み・問合せ/12月14日(水)までに電子メールで

放送大学 4月入学生募集中

放送大学 三重学習センター
☎059-233-1170

放送大学はテレビやインターネット、スマホで学べる正規の通信制大学です。好きな科目を1科目から学べます。学士取得(卒業)も目指せます 申込み/3月14日(火)まで(必着)

新型コロナウイルス 感染拡大防止のため、 当面の間、窓口での 受け付けを中止します。



お知らせ

農業委員・農地利用最適化 推進委員の募集

農業委員会事務局 ☎382-9018 📠382-7610

対象 原則市内在住で、農業に関する識見があり、農業委員会の職務を適切に行える方で、次のいずれにも該当しない方

- ・法令により兼職が禁止されている方
- ・破産手続開始の決定を受けて復権を得ない方
- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終えていない、またはその執行を受けることがなくなるまでの方

任期 令和5年7月20日～令和8年7月19日

定員 農業委員19人、農地利用最適化推進委員25人

報酬 条例に基づき支給

申込み 1月6日(金)から2月6日(月)まで(必着)に、所定の用紙に必要事項を記入の上、直接または郵送で農業委員会事務局(〒513-8701 住所不要)へ

※所定の用紙は、農業委員会事務局、地区市民センターまたは市ホームページで入手できます。

償却資産の申告を

資産税課 ☎382-9007 📠382-7604

固定資産税は、土地や家屋に対して課税されるほか、事業用(太陽光発電設備、アパート経営、飲食店、製造、修理、販売、サービス業など)の償却資産に対しても課税されます。

主に、法人税や所得税の必要経費に算入している減価償却資産が申告対象になりますので、該当する資産をお持ちの方は、令和5年1月1日現在の資産の所有状況を1月31日(火)までに申告してください。

なお、12月初旬に令和5年度用の償却資産申告書を発送しましたので、申告対象の方でお手元に申告書が届いていない方は、資産税課へご連絡ください。

※償却資産の所有者は、申告義務が課せられています。

地震に備えて

家具を固定しましょう

防災危機管理課 ☎382-9968 📠382-7603

過去に発生した地震では、多くの方が建物や家具の下敷きになり亡くなったり、家具の転倒などによりけがをして、避難できなくなったりしています。

市では、災害時に支援が必要な方を対象に家具の固定事業を行っていますので、発生が予想されている南海トラフ地震などに備えて、家具を固定しましょう。

対象 次のいずれかに該当する方が属する世帯

- ・65歳以上の方のみで構成する世帯に属する方
- ・身体障害者手帳(1級～3級)の交付を受けている方
- ・療育手帳Aの交付を受けている方
- ・精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている方
- ・要介護認定3以上の方

※要介護認定3以上の方は、介護保険被保険者証の写しが必要です。

内容 タンス、食器棚などの家具(3台まで)の固定

料金 無料

※1世帯1回限りです。年度内の実施件数に限りがあります。

申込み 電話で防災危機管理課へ

鈴鹿国際交流フェスタ2023

「わいわい春まつり」

実行委員募集

(公財)鈴鹿国際交流協会

☎383-0724 📠383-0639

sifa@mecha.ne.jp

5月に実施予定の国際交流フェスタ「わいわい春まつり」について、催しの企画や運営を行っていただく実行委員を募集します。

みんなでアイデアを出し合いながら、すてきな祭りをつくりましょう。

※国籍や年齢は問いません。

申込み 12月28日(水)までに、住所・氏名・電話番号を電子メールで(公財)鈴鹿国際交流協会へ

※初回は1月上旬に実施を予定します(月に1回程度定例会を開催予定)。

生活応援のためのギフト券は 期限までに受け取りを

子ども政策課 ☎382-7661 📠382-9054

長寿社会課 ☎382-7935 📠382-7607

障がい福祉課 ☎382-7626 📠382-7607

子ども・高齢者・障がい者の皆さんへ市独自の生活応援事業として、8月からギフト券を配布しています。まだ、受け取っていない方は、各担当課までご連絡ください。

受取期限 12月28日(水)まで

◆子ども生活応援事業

対象 平成16年4月2日以降に生まれた方で、次のいずれかに該当する方

- ・令和4年7月1日時点において、鈴鹿市の住民基本台帳に記載されている方
- ・令和4年7月2日から令和5年2月28日までに、新たに鈴鹿市の住民基本台帳に記載された出生児

※11月下旬から順次発送しています。

申込み・問合せ 子ども政策課

◆高齢者生活応援事業

対象 令和4年7月1日時点で鈴鹿市の住民基本台帳に記載されている方で、昭和33年4月1日以前に生まれた方

申込み・問合せ 長寿社会課

◆障がい者生活応援事業

対象 令和4年7月1日時点で鈴鹿市の住民基本台帳に記載されている方で、有効な障害者手帳を所持している方

申込み・問合せ 障がい福祉課

保護司募集

健康福祉政策課 ☎382-9012 📠382-7607

保護司は、罪を犯した人に寄り添い、その社会復帰を支える民間ボランティアで、無償の非常勤国家公務員です。誰もが暮らしやすい地域社会をつくりましょう。

対象 市内在住の方(男女不問)

※原則は66歳以下(退任75歳)の方です。

任期 2年(再任あり)

問合せ 鈴鹿更生保護サポートセンター(市役所別館第3 1階 ☎381-6800 月～金曜日9時～16時)

次期総合計画策定のための 市民委員会が傍聴できます

総合政策課 ☎382-9038 📠382-9040

と き 12月17日(土)

- ・午前の部:9時～12時
- ・午後の部:13時30分～16時30分

ところ 市役所本館12階1203会議室

内容 本市の将来像などの検討を分野別にワークショップ形式で実施

※詳しくは市ホームページをご確認ください。

定員 各回10人(希望者多数の場合は抽選)

申込み 当日下記の時間に会場で受け付け

- ・午前の部:8時30分～8時50分
- ・午後の部:13時～13時20分

お知らせ

所得税および復興特別所得税の申告相談

市民税課 ☎382-9446 📞382-7604
と き 1月4日(水)～31日(火)
(土・日曜日、祝日を除く)
ところ 鈴鹿税務署
申込み・問合せ 12月8日(木)
から、電話で鈴鹿税務署(☎382-0353)へ

※予約状況などによって、希望の日時に相談できない場合があります。

令和6年度上場株式などの課税方式の選択

市民税課 ☎382-9446 📞382-7604
税制改正に伴い、令和6年度から、所得税と個人住民税の課税方式を一致させることになりました。これにより、所得税は総合課税で確定申告、個人住民税は申告不要とするような、課税方式の選択はできなくなります。この改正は、令和6年度の個人住民税(令和5年分の所得税の確定申告)から適用されますので、ご注意ください。

事業主の皆さんへ 個人住民税の特別徴収を

市民税課 ☎382-9446 📞382-7604
給与所得者の個人住民税(個人市民税と個人県民税)は、法令により、事業主が給与から特別徴収(天引き)して、給与所得者に代わって市に納入することが定められています。

対象は、パート・アルバイト・期限付雇用の従業員を含む全ての従業員の方です。新たに就職や転職された従業員の方も、届出により特別徴収に切り替えることができます。

ただし、次の理由に該当する場合に限り、普通徴収(個人納付)にすることができます。普通徴収とする場合は、給与支払報告書の提出時に個人住民税普通徴収への切替理由書を提出してください。

- 普通徴収できる場合**
- ・乙欄適用で他事業所で特別徴収されている
 - ・給与が支給されない月がある
 - ・事業専従者のみ(全従業員が事業専従者のみの場合に限る)
 - ・退職予定者(5月末までに退職予定の方)

◆**活用しよう電子納税**
地方税共通納税システムを利用して、地方公共団体へ個人住民税(特別徴収分)などを電子納税することができます。利用には、地方税共同機構が実施するeLTAX(エルタックス)の利用届出が必要となりますので、地方税共同機構ホームページ(🏠<https://www.eltax.lta.go.jp/>)をご確認ください。

軽自動車OSS(自動車保有関係手続のワンストップサービス)の対象手続が拡大されます

市民税課 ☎382-9006 📞382-7604
令和5年1月4日から「新車購入時の軽自動車保有関係手続」が軽自動車OSSに追加され、24時間365日いつでも、検査の申請や、検査手数料・自動車重量税などの納付ができるようになります。

※OSSとは、自動車を保有するために必要な各種手続(申請・申告・納付)をインターネットで行うことができるサービスです。

※二輪・原付・小型特殊は、OSS申請の対象外です。

必要機材 パソコン、電子証明書(マイナンバーカードなど)、ICカードリーダーなど

※軽OSSは、スマートフォン・タブレットでは利用できません。

車検証・ナンバープレート受取
OSS申請の審査終了後に、申請先の軽自動車検査協会の窓口および同協会構内にある番号標交付団体窓口で受け取り

車検用納税証明書が原則不要になります(軽JNKS)

納税課 ☎382-7831 📞382-7660
令和5年1月から、軽自動車検査協会での納税確認が電子化され、車検時の納税証明書の提示が原則不要となります。

注意事項
○対象は三輪以上の軽自動車で、二輪車や原付は対象外です。
○下記の場合、車検用納税証明書が必要となることがあります。

- ・納付したばかりである
- ・中古車の購入直後である
- ・他の市区町村へ引っ越した直後である
- ・対象車両に過去の未納がある

○電子化に伴い、軽自動車税種別割の振替口座登録者への車検用納税書の送付は行いません。
※納税確認電子化の対象外のは、これまでどおり車検用納税証明書を送付します。

納税の休日・夜間窓口

納税課 ☎382-9008 📞382-7660

◆**休日窓口**
と き 12月18日(日)9時～12時

◆**夜間窓口**
と き 12月22日(木)・23日(金)
17時15分～20時

ところ 納税課

内容 市税の納付、納税相談、口座振替の手続きなど
※北通用口は利用できません。
南玄関からお越しください。

国民健康保険料の納付をお忘れなく

保険年金課 ☎382-9290 📞382-9455

国民健康保険料は、7月から毎月1期ずつ納期があります(年金天引き(特別徴収)の方は、偶数月に年金から)。納付を忘れている場合などは、早急に保険年金課へご連絡ください。 ※12月の納期(国民健康保険料6期)は、月末ではなく12月26日(月)です。
※納期限を過ぎると延滞した期間に応じた延滞金がかかる場合があります。また、督促状を送付するため、督促手数料50円が加算されます。

国民年金基金の活用を

保険年金課 ☎382-9401 📞382-9455

国民年金基金とは、国民年金(老齢基礎年金)に上乘せが可能な公的な個人年金です。自分の予算に合わせて掛金を設計することができます。将来受け取る年金額を増やすことができます。掛金は「社会保険料控除」となり、節税をしながら老後資金の準備をすることができますので、ご利用ください。 ※国民年金基金の加入員は、国民年金の付加保険料を納付することができません。 ※市役所や年金事務所では、手続きができません。

対象 国民年金の第1号被保険者(20歳～60歳未満、免除されている方などを除く)または任意加入者(60～65歳未満、海外在住の方)

問合せ 全国国民年金基金三重支部(☎0120-65-4192) 🏠<https://www.zenkoku-kikin.or.jp/>

物価高騰対策のための高齢者施設および障がい者施設への事業所支援

長寿社会課 ☎382-9886 📞382-7607

障がい福祉課 ☎382-7626 📞382-7607

コロナ禍において、原油価格や電気・ガス料金を含む物価の高騰の影響を受けている高齢者施設および障がい者施設などの負担を軽減するため、支援を行います。
対象 市内の下記の施設
○高齢者施設・サービス提供事業所(サービス付き高齢者向け住宅および有料老人ホームを除く)
○障がい者施設・サービス提供事業所
内容 食材費・電気料金・ガス料金・車両燃料費の経費に対する給付金の交付
申込み 2月28日(火)17時までに、長寿社会課または障がい福祉課へ

※12月以降に支援対象となる事業所へ、手続き方法などの案内を郵送します。

有料広告

ともに、時をつなぐ。

第一不動産販売
不動産に関するお問合せはカスタマーサービスセンター(CSC)まで
☎0120-171-172

🏢本社 鈴鹿市桜島町目16-3 (伊勢鉄道「玉垣駅」徒歩約1分)
🏢四日市店 四日市市諏訪町3-16 東徳ビル203 (四日市市役所 徒歩約1分)

(公)三重県宅地建物取引業協会会員 三重県知事(4)2840号 株式会社第一不動産販売

国の教育ローン
あなたの「未来」応援します。

- ご融資額 350万円
- ご入学前のみまとまった費用の準備が可能
- 固定金利・長期返済が可能
- 40年以上の取扱実績

☎0570-008656 JRF 日本政策金融公庫

鈴鹿のことは、裁判所前の当事務所で遺言・相続・離婚・事故(交通、労災)は初回相談30分無料

三重弁護士事務所 兼弁護士
石坂俊雄
村井正人
福井正明
伊藤誠基
森 一忠

Web予約可

三重合同法律事務所
TEL:059-226-0451 HPは「三重合同法律事務所」
〒514-0033 津市丸之内3番26号

婚活 結婚相手探しませんか?
安心と信頼のマルコム(CMS)取得

当社は東証一部上場(株)IBJに加盟しています。

お相手探しから結婚に至るまで親身サポートします。ご両親からのご相談も歓迎です。まずはお気軽にお電話ください。

☎059-392-7368

婚活サロン 鈴鹿 カウンセラー 田中 あこ

※「広報すずか」の発行経費の一部に充てるため、有料広告を掲載しています。内容に関する責任は広告主に帰属します。
※有料広告掲載に関するお問い合わせは、情報政策課(☎382-9036)へ

1942(昭和17)年12月1日に誕生し、今年で市制施行80周年を迎える鈴鹿市。80周年にちなみ、このコーナーでは本市の発展を振り返ります。

◆ 記念事業のようす ◆

本市では、市制施行80周年を記念し、今年度さまざまな記念事業が行われています。

右の写真は、市制施行10周年・20周年時の記念事業で撮影された貴重なものです。

どれもその当時の様子を感じられる写真ばかりですが、節目の年を祝い、活気にあふれる姿は、今も変わりはありません。

10周年記念事業



▲記念式典



▲三重県物産展

20周年記念事業



▲市民音楽会



▲子どもたちによる20周年記念行進



80周年記念「応援事業」を募集中です。応援事業について詳しくは、二次元コードをご覧ください。



ひとまちモータースポーツ

”チーム三重”が打ち立てた大記録

自然の地形などの障害物を、足をつかずに走破する技術を競う2輪競技「トライアル」。その国内最高峰クラスで前人未達の10年連続・12度目の全日本チャンピオンに輝いたのが四日市市出身のおがわともゆき小川友幸選手です。所属するのは、本市に拠点を置くみなにともあきTEAM MITANI Honda(三谷知明代表)で、まさに“チーム三重”で成し遂げた快挙です。

トライアルは技術もさることながら、他選手との駆け引きや自分自身との戦いというメンタル面が大きな比重を占めます。現在46歳の小川選手ですが、強豪たちと競って念願の初タイトルを獲得したのは15年前のことでした。

三谷代表は頂点に至るまでを振り返って、「ライバルとの切磋琢磨が、小川選手の精神力を高めました。特に接戦となった時の勝負強さは別格」と話します。とてつもない重圧に打ち勝ち、王座を守り続ける努力は想像を絶します。それでも穏やかな笑顔を絶やさない小川選手。三谷代表をはじめ、支えてくれる全ての人々に感謝しながら挑戦は続きます。

※小川選手のマシンは新名神高速道路鈴鹿パーキングエリアで現在展示中です。



▲大記録達成を喜ぶ小川選手

■中野能成(鈴鹿モータースポーツ友の会 事務局)

キーボード

ジェンダーやコロナ差別など、人権にまつわる問題が数多く発生しています。このような問題は「自分には関係ないこと」ではありません。自分の身近な問題として、互いの人権を尊重しあい、他人の人権に配慮することを、一人一人が考えたいものです。

さて、今回の特集では、これらの人権問題から皆さんを守る取組みを行っている人権擁護委員を紹介しました。特集を編集するに当たり、委員の活動現場に取材へ行かせていただいたり、お話を伺ったりする機会がありました。皆さんと話をしていて思ったことは、とても安心感があって信頼できる方たちだったということです。

差別を受けていても、相談できずにいる方もいるかもしれませんが、決して一人で悩まず、身近な人権擁護委員の皆さんに相談してみてもいいでしょう。(晴)